

LOVE &
PEACE



放課後等デイサービス 支援プログラム 公表



Tickle Tickle・Tickle Tickle Switch

作成日：2024年10月31日



- 理念・支援方針
- 提供方針
- 支援プロセス
- 事業所情報
- 支援内容



理念

楽しくまなび、楽しくすごす

支援方針

自分らしく
楽しく
安心して過ごせる社会



Tickle Tickleは、子どもたちの健全な発達に向け
利用しやすく参加しやすい、家庭や学校以外の
第三の場として、みなさんが安心と信頼の居場所
あることに尽くしています。





主な行事：外出活動（通年）・茶話会（定期）・お誕生日（都度）※終わりの会
 入学・進級を祝う会（4月）・夏まつり（8月）・ハロウィン（10月）
 クリスマス会（12月）・新年を祝う会（1月）・お別れ会（3月）
 その他、季節に合わせた行事・レクリエーション

提供方針

ひとりひとりの課題に合わせ、
 運動、学習、SST、LSTなど
 組み合わせた支援を行います。

個別・集団

多様な活動を通して、経験、
 体験、発見!!
 グループでのコミュニケーションを学びます。

集団

一年を通して
 季節を感じ、体感できる
 イベントやレクリエーションを
 提供します。

集団

支援プロセス



初回

アセスメント

保護者の方からお子さまの生活情報を収集し、お子さまの課題を領域ごとに分析、現状の把握をおこないます。

STEP 1

個別支援計画の作成

お子さまと環境を考慮しサービス提供の目標と計画をたてます。アセスメントから領域ごとに課題分析し個々の支援計画を作成します。

STEP 2

発達支援療育の提供

個別支援計画に基づき、児童指導員はお子さまたちが楽しみながら課題に取り組める環境をつくります。

STEP 4

個別支援計画の見直し

モニタリングをもとにサービス提供の目標と計画を見直します。お子さまたちが飽きずに通い続ける工夫をしひとつでも多くの『できた！』を増やしていきたいです。

STEP 3

モニタリング

スタッフ間で常にお子さまたちの様子や発達などを把握します。行動を基準に達成、継続、終了を判断し分析をおこないます。



事業所情報

事業所名

所在地

電話番号

FAX番号

Mail-アドレス

営業日

営業時間



ティコティコ

Tickle Tickle

藤井寺市北岡1-3-10

072-926-8340

072-926-6659

hoday.tickletickle@gmail.com

月曜日から土曜日

日曜日・祝日

夏季・冬季（年末年始）不定休あり

10:00～18:30（平日）

9:00～17:00（土曜日）

送迎あり



ティコティコスイッチ

Tickle Tickle Switch

藤井寺市野中3-2-17

072-915-0373

072-926-6659

hoday.tickletickle@gmail.com

月曜日から金曜日

土曜日・日曜日・祝日

夏季・冬季（年末年始）不定休あり

10:00～18:30

送迎あり



事業所名

Tickle Tickle

放課後等デイサービス・支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

31 日

法人（事業所）理念		子どもたちの人権、主体性を尊重し、子どもたちが、ご家族・地域との繋がりの中で、「楽しくまなび、楽しくすごす」ことを目指します。						
支援方針		多様な活動・体験・経験を通じて、自分らしく生きる力を育み支える。 お子さまの強みを見つけること、お子さま一人一人にあわせた課題を見つけます。楽しめる場所であることを作り、お子さまの様子に合わせた個別・小集団でのサービスを提供します。第三の居場所として、安心して過ごせる環境を作ります。						
営業時間		10 時	0 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	来所時の健康チェックを行い、健康状態の常なるチェックと必要な対応を行います。健康を保持しつつ活発な活動参加ができるよう心身の発達・健康の増進を支援します。 お子さまが安心して過ごせる場所を提供します。持ち物の管理・道具や遊具の用意・片付けなど、環境の整備を自立的に行えるように支援し、生活に必要な基本的技能の獲得、時間に応じた行動の切り替えなど、さまざまな活動を通して学ぶことができる環境を整えていきます。 (例：調理活動・トイレトレーニング・衣類の着脱・構造化を意識した掲示物など)						
	運動・感覚	着席して活動する場所・自由に遊ぶ場所・時間を設けています。姿勢の保持、上肢・下肢の運動・動作の改善および習得、筋力の維持・強化を図ります。 お子さまの発達段階や特性に配慮した視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるような遊び・活動を通して支援します。感覚や認知の特性（感覚の過敏・鈍麻）踏まえ、感覚の偏りに対する環境の調整等の提案および支援を行います。 (例：体操、ボール遊び・おにごっこ等、視覚・聴覚・触覚を刺激するようなゲームやクイズ等)						
	認知・行動	指導員がお子さま一人一人の認知の特性を理解・把握するように努め、それらを踏まえてお子さまが自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。 創作活動の提供により、視覚・触覚・嗅覚など通じて物の形や色・長さ・大きさ・重さが変化していくことを体感し、認知機能の発達の増進を促します。 外出活動・イベントの提供により、季節の移り変わりによるさまざまな変化を自ら体感することで、過去の情報と照合しつつ環境の状況や把握・理解ができるように支援します。 (例：外出・調理活動・創作活動・水遊び・夏祭り・クリスマス会等の季節の行事イベント)						
	言語 コミュニケーション	集団活動等の機会を通じ、コミュニケーション（言語・非言語のやり取り）により、相手の意図を理解することや自分の考えを伝えられるように支援します。 活動中の意図的な声掛けにより、お子さま一人一人の発達状況や興味・関心に合わせ、言語・表情や身振りなどを用いて意思を伝えることを促進できるように支援します。 活動中の声掛けや、個々に合わせた環境設定により相手と同じものに注意を向け、徐々にその行動や意図を理解していくことを促進できるように支援します。 (例：伝言ゲーム（筆談を含む）など言葉を用いたゲーム、生活の中で起こる事柄のロールプレイング、考えや好きなことを発表するプレゼンテーション、SST、LST、カード等を使用したコミュニケーション)						
	人間関係 社会性	多様な他者との関りの機会及び環境を提供することで人間関係形成の促進。感覚機能や運動機能を刺激する集団活動の提供により、他者と活動に参加することの楽しみを感じることで、社会性が促進できるよう支援します。ひとりひとりの関心や理解度に合わせつつ、ルールのあるゲーム活動の提供により、集団に参加する楽しさや手順・役割分担・ルールを守って遊ぶことを徐々に理解できるように支援します。【他者との関り（人間関係）の形成・自己の理解と行動（気持ちや情動）の調整・仲間づくりと集団への参加・一人遊びから共同遊びの支援】 (例：レクリエーションでの集団遊び・SST・LST・活動の中での当番（軽食後のテーブル拭き等）・イベント時の役割（模擬店スタッフ等）)						
家族支援		保護者・家族のレスパイト、就労確保の預かりニーズに対応し、お子さまの発達状況を相互に理解しあえるよう情報交換を実施し、関係機関との連携による支援をおこないます。（例：連絡帳・電話・LINEでの情報提供・交換・報告）			移行支援		家族への情報提供。支援内容等の共有や支援方法の伝達等、移行先との連携を図る。具体的な移行先との調整。	
地域支援・地域連携		お子さまがスムーズに生活を送れるよう、通学先の学校の先生、併用している他支援事業所担当者との連絡調整や連携の実施をおこないます。 (例：教育機関・支援事業所・児童相談所等の連携、地域支援構築のための会議への出席)			職員の質の向上		年間研修計画に基づき、計画的定期的な研修を実施。社内研修を行い、外部研修での報告・情報提供。スタッフミーティングによる、現在の支援方針について検討し、おこさまの支援方法に関する情報を共有します。職員の外部研修の参加を推奨します	
主な行事等		外出活動（通年）・茶話会（定期）・誕生日※終わりの会にて（都度） 入学・進級を祝う会（4月）・夏まつり（8月）・ハロウィン（10月）・クリスマス会（12月）・新年を祝う会（1月）・お別れ会（3月） 他、季節の行事に合わせたレクリエーション						